

平成28年3月29日
長岡まつり協議会
まつり振興課

子どもたちへの応援メッセージを込め 沢田知可子さんの歌とともに「米百俵花火」打ち上げ

長岡まつり協議会は、長岡花火の伝承や長岡花火ブランドの価値をさらに高め、市全体の魅力アップを目指す「長岡花火ブランド戦略プラン」に基づき、新たな展開を進めております。

その第一段として、今年の花火大会では、越後長岡応援団の沢田知可子さんの「空を見上げてごらん」に合わせたミュージックスターマインを打ち上げます。

この曲は、現在、花火大会の終わりに会場で流しており、多くの方から好評をいただいております。このたびミュージックスターマインへの採用を依頼したところ、沢田さんご本人から、未来を担う子どもたちへの応援歌にしたいとの思いから、長岡少年少女合唱団との共演による長岡花火バージョンの提案をいただきました。そこで、米百俵の精神を未来につなぐ応援花火「米百俵花火・尺玉100連発」とコラボレーションさせることに決定いたしました。

1 新ミュージックスターマイン「米百俵花火・尺玉100連発」

米百俵花火は、昭和61年に市制80周年を記念して誕生し、毎年1発ずつ増やして打ち上げ、平成18年の市制100周年で100連発となりました。以後、毎年、100連発で継続し、平成23年からは音楽付きになりました。

曲はこれまでスポンサーが選曲していましたが、「未来を担う子どもたちへの応援メッセージ」という趣旨に各スポンサーからもご賛同をいただき、「空を見上げてごらん」長岡花火バージョンとのコラボレーションが実現します。

米百俵の精神を受け継ぐ長岡。未来を担う子どもたちへのメッセージを、新ミュージックスターマイン「米百俵花火・尺玉100連発」に託し、約3分間の壮大なスケールで打ち上げます。

※「空を見上げてごらん」の歌詞は裏面をご覧ください。

※4月13日（水）に長岡少年少女合唱団とのレコーディングを行います。その模様を、マスコミ各社に公開する予定です。詳細が決定しましたら改めてご案内いたします。

2 沢田知可子さんと長岡市の関わり

沢田知可子さんは、中越大震災から2カ月後の平成16年12月23日に厚生会館で開催された、復興イベント「中越・夢百俵」の参加をきっかけに、各地で復興コンサートを行うなど、様々な形でご支援いただきました。平成19年には、長岡復興応援ソングとして「空を見上げてごらん」を発表し、現在、花火大会の会場で流しています。

また、昨年（2019年）の10月25日に開催されたフェニックス音楽祭のエンディングでは、北陸学園手話サークルや長岡少年少女合唱団、長岡商業高校音楽部とのコラボレーションで同曲を披露、観客に感動を与えました。

空を見上げてごらん

歌：沢田 知可子

作詞：沢田 知可子

作曲：小野澤 篤

空を見上げてごらん
小さな星が微笑む
夢を見失っても
勇気を出して微笑ってごらん

空を見上げて思う
ささやかな願いだけど
どんな辛い明日も
ずっとあなたを守りたい

月の鏡に心映して
零れたあなたの涙
星の海になれ
風が空へと運ぶよ
風を感じて

空を見上げてごらん
愛する人が微笑む
どうか忘れないで
夢はあなたを待っている

月の時計に心預けて
旅するあなたの胸は
夢が生まれた日
あの場所を見た空へと
生まれ変われる

空を見上げてごらん
小さな一日だけど
どうか大切にしてほしい
あなたのものだから

空を見上げてごらん
愛する人が微笑む
どうか忘れないで
夢はあなたを待っている

どうか忘れないで
夢はあなたを待っている